

充電インフラ整備状況と新型充電器開発の取組み

Current Situation and Initiatives of New EV Chargers

2025年6月4日
June 4, 2025

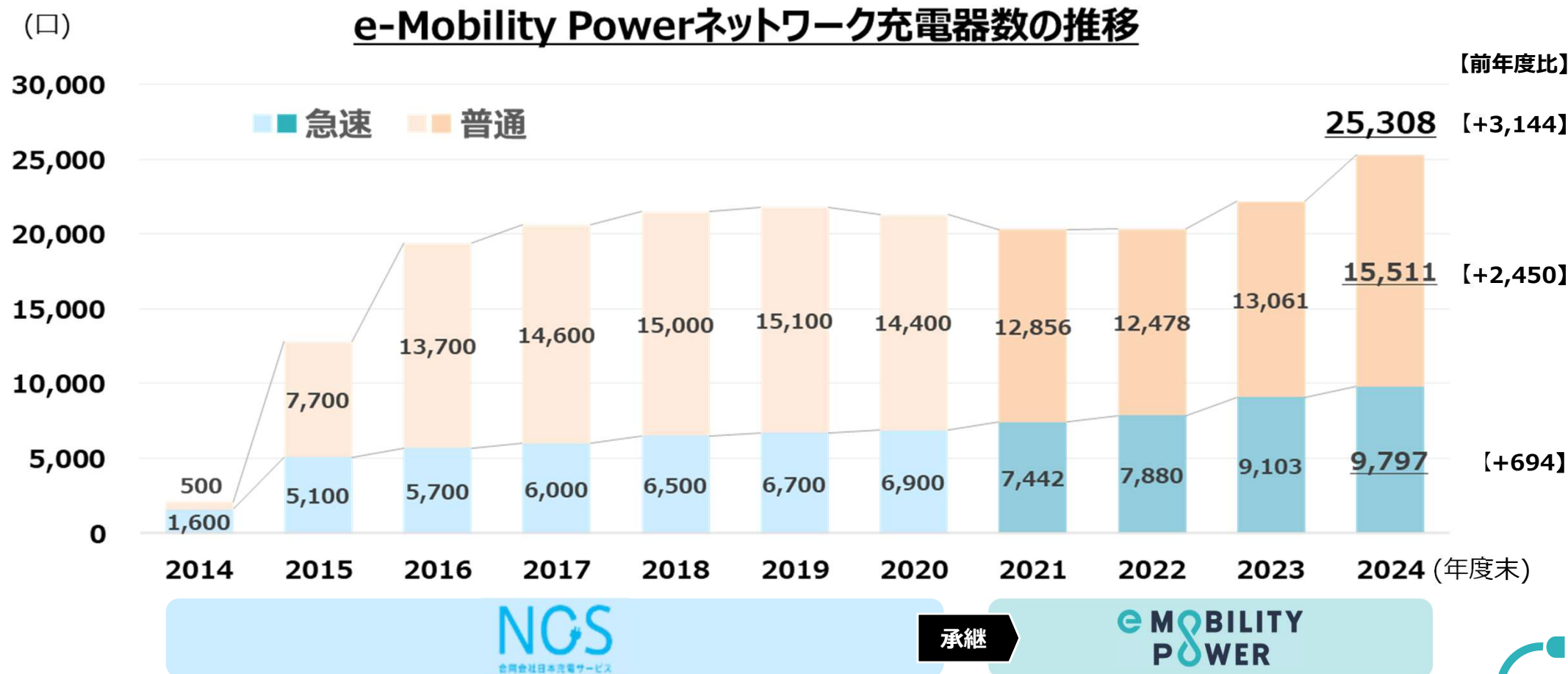
株式会社e-Mobility Power
取締役 岩堀 啓治
Keiji Iwahori
Director, e-Mobility Power Co., Inc.



充電インフラの整備状況

Development Status of EV Charging Infrastructure

- NCS理念「**1枚のカードで全国どこでも充電できるインフラ整備**」を踏襲し2021年度より事業承継
- 急速：渋滞・空白対策の新規設置と、既設充電器の更新時に**高出力化・複数口化**を同時実施
さらに新設充電器のご提携増により、**2020年度末比で1.4倍強に拡充**
- 普通：新設充電器のご提携増により**過去最大の充電口数に拡充**

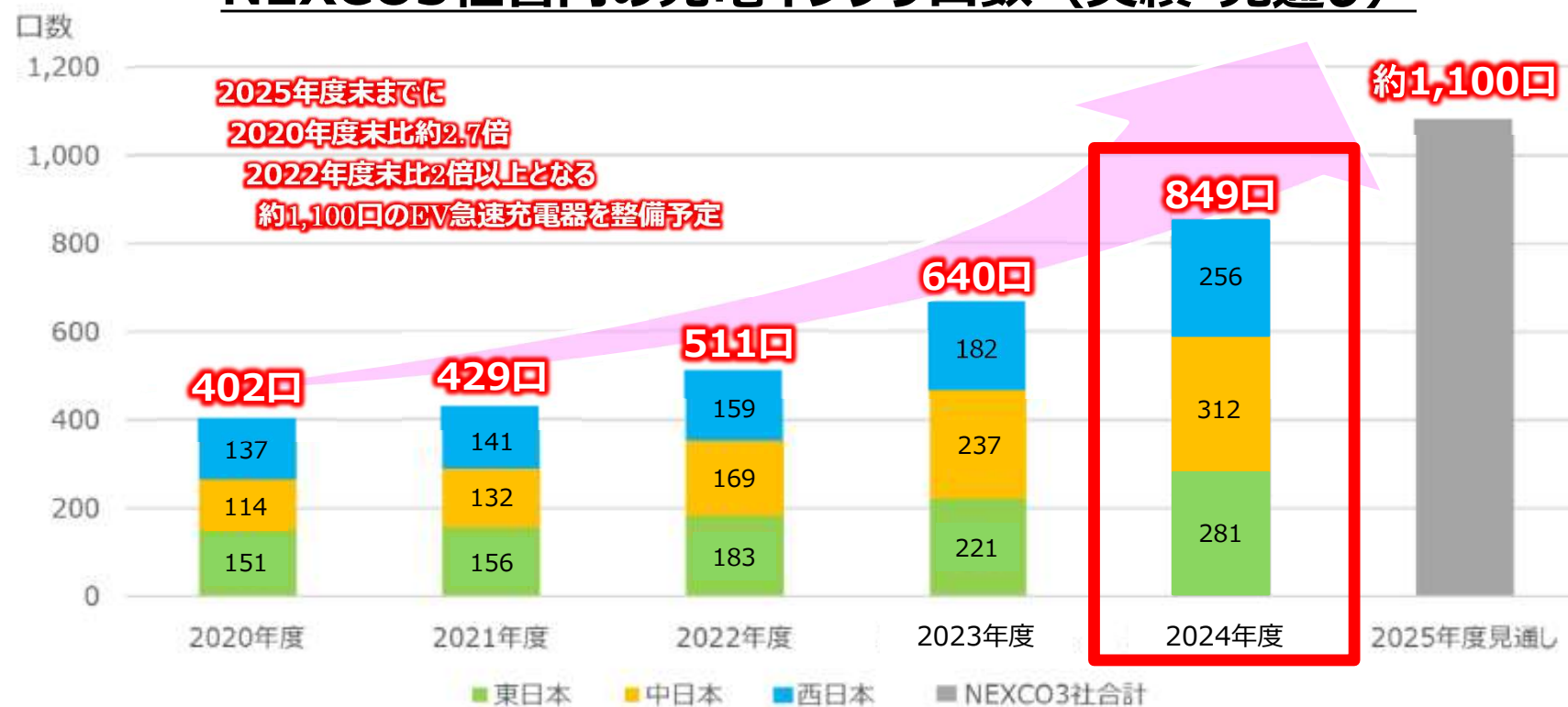


高速道 充電インフラの増強実績と計画

Plans and Achievements for Enhancing Highway EV Charging Infrastructure

- NEXCO3社管内で**2025年度までに約1,100口**の整備計画を共同発表（2023年3月29日）
- 2024年度は**高速道全体で110箇所の更新・新設**を実施し、**2024年度末 892口**が稼働中

NEXCO3社管内の充電インフラ口数（実績・見通し）



	2020年度末	2021年度末	2022年度末	2023年度末	2024年度末
口数 (増分)	402口	429口 (+ 27口)	511口 (+ 82口)	640口 (+ 129口)	849口 (+ 209口)

高出力・複数口・バリアフリー対応

Improvement of EV Charging Infrastructure : High Power, Multiple connectors, Barrier-free

- 高速道路上の150kW対応充電器は**2024年度末で136口**に増加
一般道においても、公道・コンビニ等に150kW対応充電器を整備
- 国指針に沿って、高速道路・道の駅など公共性の高い場所では**バリアフリー対応整備**を実施



高速道 150kW・4口

中央自動車道 談合坂SA下り（山梨県）



公道 150kW・1口×2基

東京駅南口パーキングチケット（東京都）



コンビニ 150kW・2口

セブン-イレブン下仁田インター店（群馬県）



道の駅 50kW・2口

道の駅 伯方S・Cパーク（愛媛県）

【参考】充電インフラ利用実績

Reference: EV Charging Infrastructure Usage Performance

昨年度比



2024年度実績		充電器口数 【年度末】	総利用回数 【千回/年】	総充電時間 【千時間/年】	月平均利用回数 【回/口・月】	平均充電時間 【分/回】
急速充電器	高速道路	892	753.1	308.8	83.0	24.6
	道の駅	740	347.0	140.8	37.5	24.3
	ガソリンスタンド	744	245.8	96.8	34.6	23.6
	自動車ディーラー	3,743	2,988.2	1,288.4	66.4	25.9
	商業施設	2,610	1,357.4	552.0	45.7	24.4
	その他	1,068	378.5	157.1	29.9	24.9
	合計	9,797	6,069.9	2,544.0	53.8	25.1
普通充電器	自動車ディーラー	3,810	43.3	38.5	0.9	53.4
	商業施設	4,903	747.8	1,189.1	10.3	95.4
	ゴルフ場	908	11.8	45.4	1.7	231.1
	観光施設	213	5.5	13.8	3.1	152.8
	宿泊施設	2,543	59.2	176.7	3.2	178.7
	その他	3,134	104.1	241.6	4.3	139.3
	合計	15,511	971.6	1,705.3	5.7	105.3

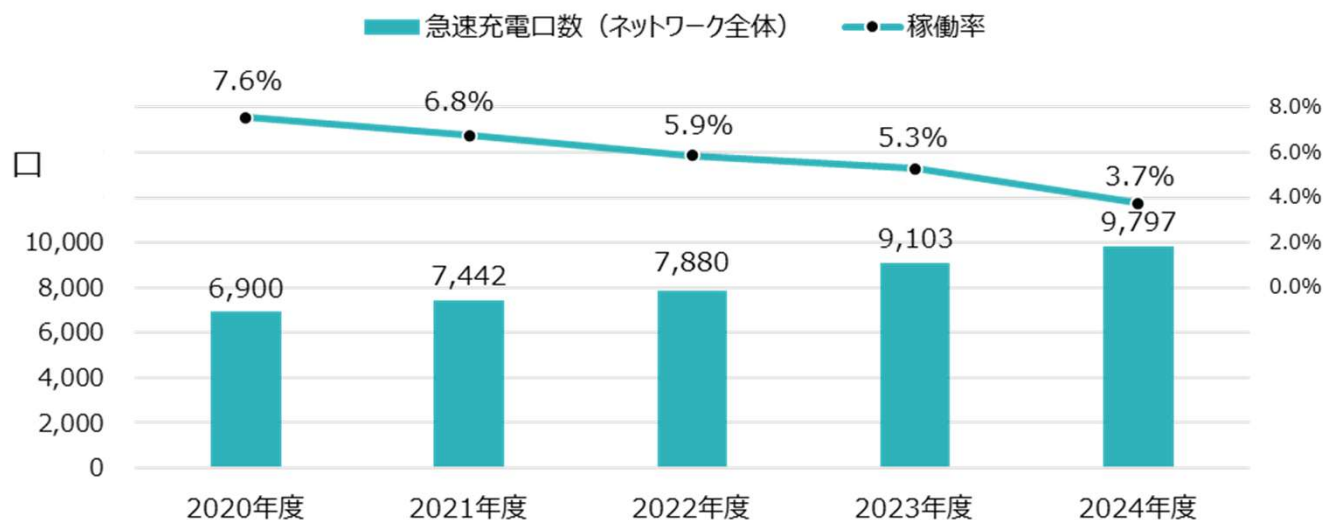
(注) 商業施設には、小売店舗、大規模小売店舗、コンビニエンスストアが含まれる。端数処理の関係から、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

充電インフラ充実に伴いお客様の声が変化

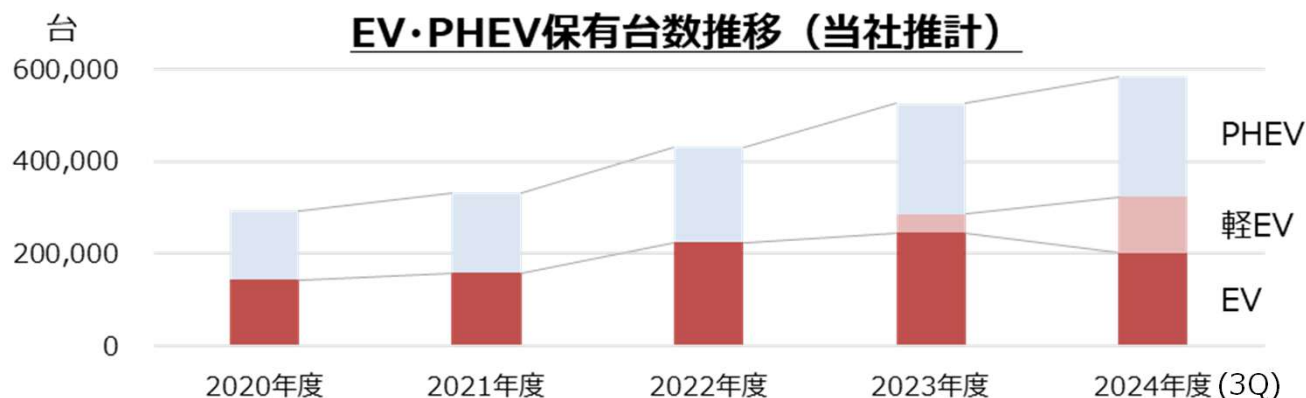
Customer feedback has transformed with the evolve of EV Charging Infrastructure

- 充電インフラ整備促進指針の策定と補助金による支援を受けて、公共充電インフラ拡充が進展
EV普及が足踏みしている足下では、**公共充電インフラの稼働率は低下傾向**
- **充電待ちに対する声は減り、大容量電池車を中心により高出力充電器の整備を求む声が増加**

e-Mobility Powerネットワークの急速充電器数と稼働率推移



EV・PHEV保有台数推移 (当社推計)



次世代超急速充電器の開発

New Initiative : Development of New EV Chargers

■ 開発コンセプト

誰でも楽に操作できる

視認性が高く、スタイリッシュなデザイン

■ 基本仕様等

- 総出力 : 400kW
- 特徴 : ケーブル・コネクタの軽量化
新型ケーブルマネジメント
大型液晶画面

- 最大出力
1台充電時 : 350kW / □ (1000V×350A)
2台同時充電時 : 200kW / □ (1000V×200A)



2025年5月15日プレスリリース済み <https://www.e-mobipower.co.jp/news/5422/>

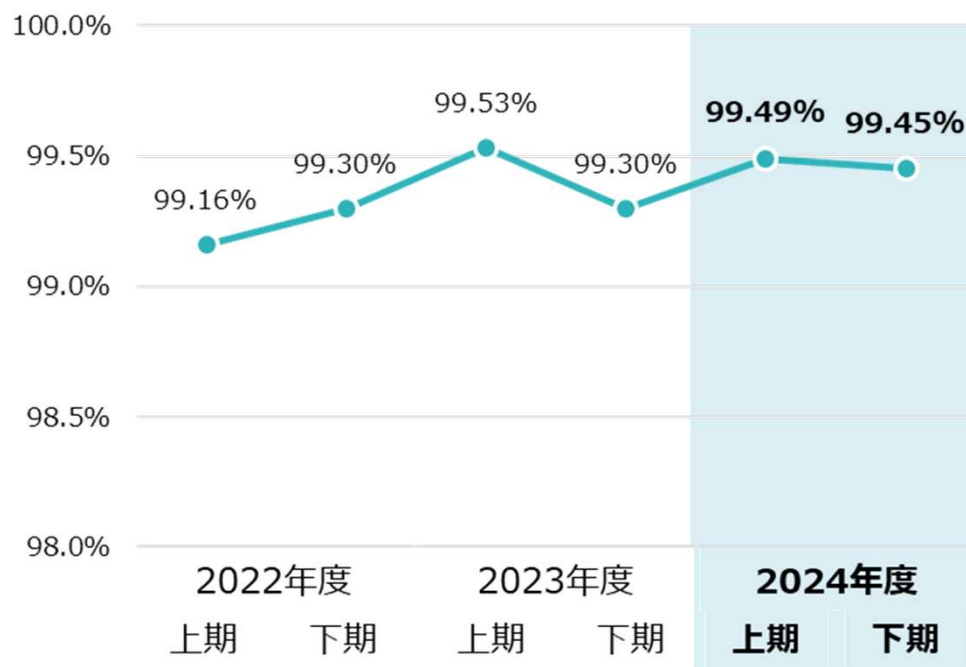
充電ネットワークの安定稼働・品質維持実績

Stable Operation and Quality Maintenance of EV charging infrastructure

- いつでも安心してご利用頂けるよう、**充電器の安定稼働 = 不具合の早期検知・原因追究・解消**に日々努力しています
- 故障等による**停止時間の短縮**とあわせて、**1回目の認証で充電開始できる状態**を目指して充電ネットワークの品質向上に努めます

当社充電器の非停止時間の割合

(安定稼働率)



認証回数別 充電成功率

(サンプル：524回分の詳細ログ)

